

ダイワ豪ドル建て 高利回り証券α (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第51期 (決算日 2018年11月19日)
第52期 (決算日 2018年12月17日)
第53期 (決算日 2019年1月17日)
第54期 (決算日 2019年2月18日)
第55期 (決算日 2019年3月18日)
第56期 (決算日 2019年4月17日)

(作成対象期間 2018年10月18日～2019年4月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等に投資するとともに、オプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	10年4カ月間(2014年6月18日～2024年10月17日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド(通貨αクラス)」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額				公社債 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 み金	期騰 落	中 率			
27期末（2016年11月17日）	円 6,857	円 80	% 1.8	% 0.0	% 99.4	百万円 12,134	
28期末（2016年12月19日）	7,068	80	4.2	0.0	98.8	12,266	
29期末（2017年1月17日）	7,084	80	1.4	0.0	99.0	12,177	
30期末（2017年2月17日）	7,128	80	1.8	0.0	99.0	12,064	
31期末（2017年3月17日）	7,100	80	0.7	0.0	98.7	11,996	
32期末（2017年4月17日）	6,795	80	△ 3.2	0.0	99.4	11,238	
33期末（2017年5月17日）	6,835	80	1.8	0.0	99.5	11,069	
34期末（2017年6月19日）	6,779	80	0.4	0.0	99.0	10,821	
35期末（2017年7月18日）	6,942	80	3.6	—	99.2	10,795	
36期末（2017年8月17日）	6,840	80	△ 0.3	—	99.1	10,424	
37期末（2017年9月19日）	6,845	80	1.2	—	98.9	10,181	
38期末（2017年10月17日）	6,769	80	0.1	—	98.6	9,866	
39期末（2017年11月17日）	6,584	80	△ 1.6	—	99.0	9,433	
40期末（2017年12月18日）	6,552	60	0.4	—	98.4	9,134	
41期末（2018年1月17日）	6,608	60	1.8	—	98.4	8,998	
42期末（2018年2月19日）	6,266	60	△ 4.3	—	99.5	8,335	
43期末（2018年3月19日）	6,108	60	△ 1.6	—	98.8	8,013	
44期末（2018年4月17日）	6,145	60	1.6	—	98.3	7,992	
45期末（2018年5月17日）	6,070	60	△ 0.2	—	98.6	7,749	
46期末（2018年6月18日）	6,031	60	0.3	—	98.7	7,531	
47期末（2018年7月17日）	6,059	60	1.5	—	99.1	7,455	
48期末（2018年8月17日）	5,877	60	△ 2.0	—	98.6	7,186	
49期末（2018年9月18日）	5,884	60	1.1	—	98.4	7,052	
50期末（2018年10月17日）	5,811	60	△ 0.2	—	98.7	6,857	
51期末（2018年11月19日）	5,868	60	2.0	—	99.0	6,780	
52期末（2018年12月17日）	5,740	60	△ 1.2	—	99.0	6,528	
53期末（2019年1月17日）	5,492	60	△ 3.3	—	99.3	6,178	
54期末（2019年2月18日）	5,546	40	1.7	—	99.3	6,168	
55期末（2019年3月18日）	5,572	40	1.2	—	98.8	6,035	
56期末（2019年4月17日）	5,632	40	1.8	—	99.1	6,012	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

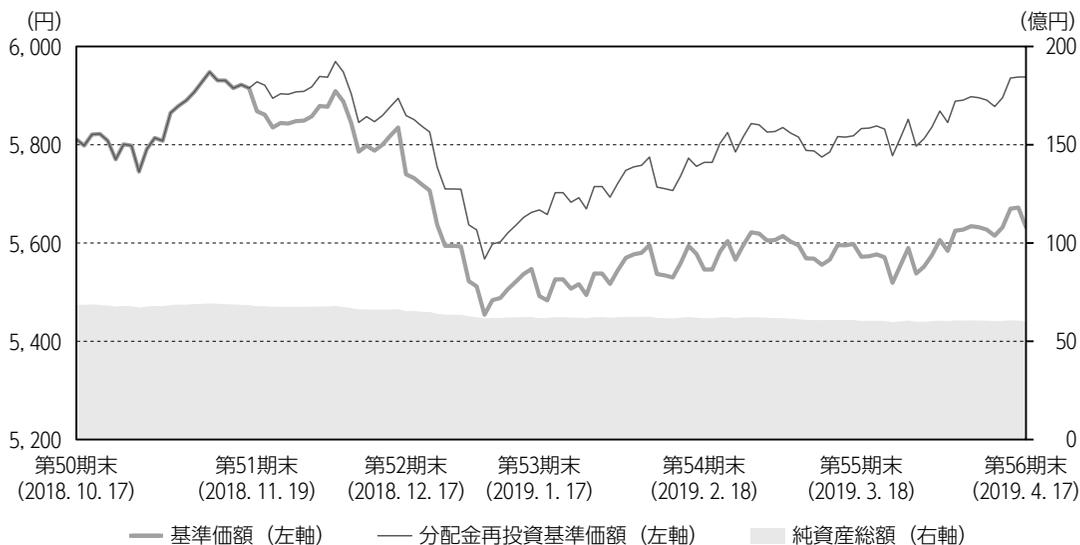
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第51期首：5,811円

第56期末：5,632円（既払分配金300円）

騰落率：2.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

豪ドル建ての普通社債およびハイブリッド証券が堅調な動きとなったことや豪ドルが対円で上昇したことに加え、通貨オプションのプレミアム収入などがプラス要因となりました。一方で、円に対する豪ドルのコール・オプションを売却している中で、豪ドル円が上昇する場面があったことなどが基準価額の上昇を抑制しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %		
第51期	(期首) 2018年10月17日	5,811	—	—	98.7
	10月末	5,814	0.1	—	98.5
	(期末) 2018年11月19日	5,928	2.0	—	99.0
第52期	(期首) 2018年11月19日	5,868	—	—	99.0
	11月末	5,879	0.2	—	99.3
	(期末) 2018年12月17日	5,800	△ 1.2	—	99.0
第53期	(期首) 2018年12月17日	5,740	—	—	99.0
	12月末	5,522	△ 3.8	—	98.1
	(期末) 2019年1月17日	5,552	△ 3.3	—	99.3
第54期	(期首) 2019年1月17日	5,492	—	—	99.3
	1月末	5,545	1.0	—	98.5
	(期末) 2019年2月18日	5,586	1.7	—	99.3
第55期	(期首) 2019年2月18日	5,546	—	—	99.3
	2月末	5,605	1.1	—	98.9
	(期末) 2019年3月18日	5,612	1.2	—	98.8
第56期	(期首) 2019年3月18日	5,572	—	—	98.8
	3月末	5,552	△ 0.4	—	99.0
	(期末) 2019年4月17日	5,672	1.8	—	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 10. 18 ~ 2019. 4. 17）

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。またR B A（オーストラリア準備銀行）が金融政策の姿勢を引き締め方向から中立に修正したことも金利低下の材料となりました。

豪ドル建普通社債のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。2019年2月の企業決算がおおむね市場予想に沿った結果であったことなどが好感されました。

また、豪ドル建ハイブリッド証券のスプレッドも縮小しました。A P R A（オーストラリア健全性規制庁）が、「金融市場の秩序維持に向けた預金取扱金融機関の損失吸収能力拡大」に関する提案を行い、適格資本として国際標準である準補完的項目（ティア3）に属する証券ではなく補完的項目（ティア2）に属する証券の増額発行を推奨したことはスプレッドの拡大要因となりましたが、市場の堅調な需給や発行体の健全な財務内容などがハイブリッド証券市場のパフォーマンスを支えました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦への懸念が後退したことを受けて市場のリスク回避姿勢が後退したことなどが円安豪ドル高の材料となりましたが、2018年12月には、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり円高豪ドル安が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安豪ドル高に転じました。

■通貨オプション市況

通貨オプションのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首から2018年12月半ばにかけては、豪ドル円が堅調に推移したことから市場の警戒感が後退し、ボラティリティは低下しました。しかし12月後半に入ると、世界的な株価の下落とともに豪ドル円も下落が続き、市場の警戒感が強まったことで、ボラティリティは大きく上昇しました。その後は、世界的に株価が反発し豪ドル円も上昇するなど市場の警戒感が和らいだことで、ボラティリティは低下傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

※ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）：ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後もある程度の募集がある状況が継続するとみています。引き続き、新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

ポートフォリオについて

（2018.10.18～2019.4.17）

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することを基本としました。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建ての普通社債およびハイブリッド証券等への投資により、高利回りの獲得をめざすとともに、通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略の構築により、オプションプレミアムの確保をめざして運用を行いました。円に対する豪ドルのコール・オプションのカバー率は、

保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度を維持しました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
	2018年10月18日 ～2018年11月19日	2018年11月20日 ～2018年12月17日	2018年12月18日 ～2019年1月17日	2019年1月18日 ～2019年2月18日	2019年2月19日 ～2019年3月18日	2019年3月19日 ～2019年4月17日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	40	40	40
対基準価額比率 (%)	1.01	1.03	1.08	0.72	0.71	0.71
当期の収益 (円)	45	43	42	40	40	40
当期の収益以外 (円)	14	16	17	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	86	69	51	53	57	62

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 45.78円	✓ 43.09円	✓ 42.26円	✓ 42.34円	✓ 43.40円	✓ 45.60円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	33.75	33.89	34.03	34.08	34.18	34.23
(d) 分配準備積立金	✓ 66.54	✓ 52.19	✓ 35.17	17.38	19.66	23.02
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	146.08	129.17	111.46	93.80	97.25	102.85
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	86.08	69.17	51.46	53.80	57.25	62.85

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後も一定程度の募集がある状況が継続するとみています。引き続き、新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第51期～第56期 (2018. 10. 18～2019. 4. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0.580%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,665円です。
（投 信 会 社）	(9)	(0.161)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(23)	(0.403)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.015	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0.015)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0.598	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

決算期	第 51 期 ～ 第 56 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	5,617,22443	319,386	17,182,99573	979,020

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

第 51 期 ～ 第 56 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS) (ケイマン諸島)	17,182,99573	979,020	56

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

決算期	第 51 期 ～ 第 56 期						
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	
百万円		百万円	%			百万円	百万円
公社債	330	330	100.0	—	—	—	—
コール・ローン	5,918,358	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第56期末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS)	千口 104,521,23441	千円 5,957,605	% 99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第50期末	第56 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年4月17日現在

項 目	第56 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 5,957,605	% 97.8
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	135,538	2.2
投資信託財産総額	6,093,154	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月19日)、(2018年12月17日)、(2019年1月17日)、(2019年2月18日)、(2019年3月18日)、(2019年4月17日) 現在

項 目	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末
(A) 資産	6,895,886,958円	6,612,321,855円	6,256,342,461円	6,232,085,894円	6,185,037,653円	6,093,154,682円
コール・ローン等	181,771,363	149,777,073	122,537,604	106,144,712	100,575,474	135,538,860
投資信託受益証券（評価額）	6,714,105,609	6,462,534,797	6,133,794,873	6,125,931,199	5,964,572,197	5,957,605,840
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（評価額）	9,986	9,985	9,984	9,983	9,983	9,982
未収入金	—	—	—	—	119,879,999	—
(B) 負債	115,336,305	83,959,158	78,278,670	64,041,958	149,583,161	80,972,438
未払金	—	—	—	—	59,940,000	—
未払収益分配金	69,325,710	68,235,615	67,499,033	44,486,721	43,326,816	42,701,463
未払解約金	38,737,576	9,625,017	4,396,176	13,030,501	40,601,575	32,241,247
未払信託報酬	7,220,037	6,004,873	6,245,198	6,345,517	5,497,389	5,771,498
その他未払費用	52,982	93,653	138,263	179,219	217,381	258,230
(C) 純資産総額 (A - B)	6,780,550,653	6,528,362,697	6,178,063,791	6,168,043,936	6,035,454,492	6,012,182,244
元本	11,554,285,132	11,372,602,539	11,249,838,970	11,121,680,401	10,831,704,223	10,675,365,846
次期繰越損益金	△ 4,773,734,479	△ 4,844,239,842	△ 5,071,775,179	△ 4,953,636,465	△ 4,796,249,731	△ 4,663,183,602
(D) 受益権総口数	11,554,285,132口	11,372,602,539口	11,249,838,970口	11,121,680,401口	10,831,704,223口	10,675,365,846口
1万口当り基準価額 (C/D)	5,868円	5,740円	5,492円	5,546円	5,572円	5,632円

* 第50期末における元本額は11,801,676,977円、当作成期間（第51期～第56期）中における追加設定元本額は197,406,690円、同解約元本額は1,323,717,821円です。

* 第56期末の計算口数当りの純資産額は5,632円です。

* 第56期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,663,183,602円です。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■損益の状況

	第51期 自2018年10月18日 第52期 自2018年11月20日	第52期 自2018年12月17日	第53期 自2018年12月18日 第54期 自2019年1月18日	第54期 自2019年2月18日	第55期 自2019年2月19日 第56期 自2019年3月19日	第56期 自2019年3月19日 第57期 自2019年4月17日
項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
(A) 配当等収益	55,726,330円	55,060,453円	53,837,695円	49,960,553円	50,652,371円	51,342,051円
受取配当金	55,730,644	55,063,763	53,838,648	49,964,908	50,655,332	51,346,335
受取利息	28	86	30	9	36	44
支払利息	△ 4,342	△ 3,396	△ 983	△ 4,364	△ 2,997	△ 4,328
(B) 有価証券売買損益	87,598,462	△ 126,341,198	△ 259,689,350	61,272,661	26,375,227	61,011,125
売買益	88,573,087	959,375	3,142,357	61,855,404	27,173,730	61,158,603
売買損	△ 974,625	△ 127,300,573	△ 262,831,707	△ 582,743	△ 798,503	△ 147,478
(C) 信託報酬等	△ 7,273,585	△ 6,049,701	△ 6,294,247	△ 6,390,515	△ 5,535,551	△ 5,812,541
(D) 当期損益金 (A + B + C)	136,051,207	△ 77,330,446	△ 212,145,902	104,842,699	71,492,047	106,540,635
(E) 前期繰越損益金	△ 4,166,645,968	△ 4,025,047,727	△ 4,112,157,827	△ 4,329,379,587	△ 4,145,047,258	△ 4,049,386,548
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 673,814,008 (39,000,420)	△ 673,626,054 (38,541,898)	△ 679,972,417 (38,285,552)	△ 684,612,856 (37,905,319)	△ 679,367,704 (37,026,624)	△ 677,636,226 (36,541,926)
(売買損益相当額)	(△ 712,814,428)	(△ 712,167,952)	(△ 718,257,969)	(△ 722,518,175)	(△ 716,394,328)	(△ 714,178,152)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,704,408,769	△ 4,776,004,227	△ 5,004,276,146	△ 4,909,149,744	△ 4,752,922,915	△ 4,620,482,139
(H) 収益分配金 次期繰越損益金 (G + H)	△ 69,325,710 △ 4,773,734,479	△ 68,235,615 △ 4,844,239,842	△ 67,499,033 △ 5,071,775,179	△ 44,486,721 △ 4,953,636,465	△ 43,326,816 △ 4,796,249,731	△ 42,701,463 △ 4,663,183,602
追加信託差損益金	△ 673,814,008	△ 673,626,054	△ 679,972,417	△ 684,612,856	△ 679,367,704	△ 677,636,226
(配当等相当額)	(39,000,420)	(38,541,898)	(38,285,552)	(37,905,319)	(37,026,624)	(36,541,926)
(売買損益相当額)	(△ 712,814,428)	(△ 712,167,952)	(△ 718,257,969)	(△ 722,518,175)	(△ 716,394,328)	(△ 714,178,152)
分配準備積立金	60,460,371	40,131,382	19,613,310	21,937,747	24,986,032	30,560,648
繰越損益金	△ 4,160,380,842	△ 4,210,745,170	△ 4,411,416,072	△ 4,290,961,356	△ 4,141,868,059	△ 4,016,108,024

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,898,360円	49,010,752円	47,543,448円	47,089,934円	47,012,193円	48,685,720円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	39,000,420	38,541,898	38,285,552	37,905,319	37,026,624	36,541,926
(d) 分配準備積立金	76,887,721	59,356,245	39,568,895	19,334,534	21,300,655	24,576,391
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	168,786,501	146,908,895	125,397,895	104,329,787	105,339,472	109,804,037
(f) 分配金	69,325,710	68,235,615	67,499,033	44,486,721	43,326,816	42,701,463
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	99,460,791	78,673,280	57,898,862	59,843,066	62,012,656	67,102,574
(h) 受益権総口数	11,554,285,132□	11,372,602,539□	11,249,838,970□	11,121,680,401□	10,831,704,223□	10,675,365,846□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
	60円	60円	60円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託終了日を2019年10月17日から2024年10月17日に変更しました。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券に投資しております。以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2019年4月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（豪ドル建て）

貸借対照表 2018年3月29日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$155,315,417）	\$	175,343,402
現金		2,971,675
未収：		
配当		195,047
利息		660,936
前払受託会社報酬		13,388
その他資産		719
資産合計		179,185,167

負債

売建オプションの評価額（受取プレミアム \$681,086）		313,218
未払：		
購入済みの投資資産		7,452
運用会社報酬		513,255
専門家報酬		74,055
会計および管理会社報酬		29,117
保管会社報酬		26,809

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

為替運用会社報酬	8,356
名義書換代理人報酬	4,667
負債合計	976,929

純資産	\$ 178,208,238
------------	-----------------------

純資産

クラス A	\$ 81,712,983
通貨αクラス	96,495,255
	\$ 178,208,238

発行済み受益証券口数

クラス A	69,140,309
通貨αクラス	128,517,397

受益証券1口当り純資産額

クラス A	\$ 1.182
通貨αクラス	\$ 0.751

損益計算書

2018年3月29日に終了した年度

投資収益

受取利息（源泉税 \$26,893控除後）	\$	3,339,868
配当収益（源泉税 \$37,604控除後）		2,820,392
その他収益		1,550
投資収益合計		6,161,810

費用

運用会社報酬		1,371,377
会計および管理会社報酬		126,588
為替運用会社報酬		114,586
保管会社報酬		103,167
専門家報酬		90,550
名義書換代理人報酬		24,187
受託会社報酬		21,729
登録料		3,203
その他費用		328
費用合計		1,855,715

投資純利益

4,306,095

実現益（損）および評価益（損）：

実現益（損）：

証券投資		1,281,471
売建オプション		(698,143)
外国為替取引および外国為替先渡契約		(36,252)
純実現益		547,076

評価益（損）の純変動：

証券投資		4,285,830
売建オプション		(138,899)
外国為替換算および外国為替先渡契約		1,596
評価益の純変動		4,148,527

純実現益（損）および評価益（損）の純変動

4,695,603

運用による純資産の純増

\$ **9,001,698**

投資明細表
2018年3月29日

元本	証券の明細	評価額
	債券 (84.9%)	
	オーストラリア (83.6%)	
	社債 (83.6%)	
	AAI, Ltd. (a), (b)	
AUD 1,250,000	5.01% due 2042/10/6	\$ 1,328,481
	AGL Energy, Ltd. (a)	
AUD 5,000,000	5.00% due 2021/11/5	5,246,865
	Ale Direct Property Trust (a)	
AUD 5,000,000	4.00% due 2022/8/20	5,034,420
	Alumina, Ltd. (a)	
AUD 5,000,000	6.75% due 2019/11/19	5,185,815
	AMP, Ltd. (a), (b)	
AUD 2,500,000	3.60% due 2027/12/1	2,513,525
AUD 5,000,000	6.13% due 2049/12/31 (c)	5,057,535
	Aurizon Network Pty, Ltd.	
AUD 1,550,000	5.75% due 2020/10/28	1,654,597
	AusNet Services Holdings Pty, Ltd.	
AUD 5,000,000	5.25% due 2020/2/14	5,227,365
	Australian Unity, Ltd. (b)	
AUD 52,906	4.60% due 2020/12/15	5,533,968
	Bank of Queensland, Ltd. (a), (b), (c)	
AUD 1,500,000	6.25% due 2049/12/31	1,529,240
	Challenger Life Co., Ltd. (a), (b)	
AUD 3,000,000	3.88% due 2042/11/24	3,022,980
	Crown Resorts, Ltd. (a), (b)	
AUD 119,958	5.94% due 2075/4/23	12,115,758
AUD 9,767	6.94% due 2072/9/14	984,035
	Insurance Australia Group, Ltd. (a), (b)	
AUD 1,500,000	4.13% due 2044/6/15	1,507,206
	Insurance Australia, Ltd. (a), (b)	
AUD 2,280,000	4.77% due 2040/3/19	2,313,961
	Investa Office Fund (a)	
AUD 3,000,000	4.26% due 2024/4/5	3,041,727

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	元本	証券の明細	評価額
AUD	12,318	Macquarie Bank, Ltd. (a), (b), (c) 5.22% due 2049/12/31	1,237,959
AUD	145,427	Macquarie Finance, Ltd. (a), (b), (c) 3.50% due 2049/12/31	11,779,587
AUD	3,000,000	Members Equity Bank, Ltd. (b) 3.01% due 2020/11/9	2,998,680
AUD	3,500,000	Mirvac Group Finance, Ltd. 5.75% due 2020/9/18	3,716,814
AUD	216,107	National Australia Bank, Ltd. (a), (b), (c) 3.01% due 2049/12/31	17,007,621
AUD	4,000,000	New Terminal Financing Co. Pty, Ltd. (b) 3.25% due 2024/7/12	4,037,552
AUD	2,000,000	NEXTDC, Ltd. (a) 6.25% due 2021/6/9	2,057,934
AUD	20,000	Peet, Ltd. (b) 6.46% due 2022/10/5	2,010,000
AUD	3,000,000	Qantas Airways, Ltd. 7.50% due 2021/6/11	3,372,411
AUD	20,000	Qube Holdings, Ltd. (b) 5.71% due 2023/10/5	2,091,000
AUD	1,500,000	Scentre Group Trust 1 (a) 4.50% due 2021/9/8	1,556,024
AUD	5,000,000	SEEK, Ltd. (b) 4.08% due 2022/4/28	5,053,115
AUD	55,485	Suncorp Group, Ltd. (a), (b) 4.62% due 2023/11/22	5,576,797
AUD	33,991	Suncorp-Metway, Ltd. (a), (b), (c) 2.51% due 2049/12/31	2,583,316
AUD	74,929	Tatts Group, Ltd. (b) 4.91% due 2019/7/5	7,605,293
AUD	5,000,000	United Energy Distribution Pty, Ltd. (a) 3.50% due 2023/9/12	4,996,360
AUD	4,000,000	Westpac Banking Corp. (b) 2.68% due 2023/3/6	3,973,712
AUD	58,369	4.07% due 2023/8/22 (a)	5,836,900
		社債合計	148,788,553
		オーストラリア合計 (簿価 \$128,785,859)	148,788,553

	<u>元本</u>	<u>証券の明細</u>	<u>評価額</u>
		ニュージーランド (1.3%)	
		社債 (1.3%)	
		Nufarm Finance NZ, Ltd. (a), (b), (c)	
AUD	27,335	5.80% due 2049/12/31	2,375,411
		社債合計	2,375,411
		ニュージーランド合計 (簿価 \$2,194,099)	2,375,411
		債券合計 (簿価 \$130,979,958)	151,163,964
		<u>株数</u>	
		優先株式 (9.5%)	
		オーストラリア (9.5%)	
		銀行 (6.3%)	
	1,900	Bendigo & Adelaide Bank, Ltd. (a), (b), (c)	191,520
	41,004	Commonwealth Bank of Australia (a), (b), (c)	3,936,384
	33,008	Commonwealth Bank of Australia/New Zealand (a), (b), (c)	3,330,342
	9,221	Macquarie Group, Ltd. (a), (b), (c)	940,450
	2,000,000	Members Equity Bank, Ltd. (a), (b), (c)	2,049,022
	2,301	National Australia Bank, Ltd. (a), (b), (c)	228,835
	5,000	Westpac Banking Corp. (a), (b), (c)	491,250
			11,167,803
		総合持株会社 (0.8%)	
	18,710	Seven Group Holdings, Ltd. (a), (b), (c)	1,484,264
		不動産投資信託 (REIT) (2.4%)	
	55,192	Multiplex SITES Trust (a), (b), (c)	4,282,899
		オーストラリア合計 (簿価 \$17,091,145)	16,934,966
		優先株式合計 (簿価 \$17,091,145)	16,934,966
		<u>口数</u>	
		MMF (2.9%)	
		オーストラリア (2.9%)	
	5,241,930	Yarra A\$ Cash Reserves Fund Class A	5,244,314
		オーストラリア合計	5,244,314
		MMF 合計 (簿価 \$5,244,314)	5,244,314
		<u>元本</u>	
		短期投資 (1.1%)	
		オーストラリア (1.1%)	
		社債 (1.1%)	
		Credit Union Australia, Ltd. (b)	
AUD	2,000,000	2.59% due 2018/12/7	2,000,158
		社債合計	2,000,158
		オーストラリア合計 (簿価 \$2,000,000)	2,000,158

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

元本	証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	短期投資合計（簿価 \$2,000,000）		2,000,158
	投資総額（簿価 \$155,315,417）	98.4%	\$ 175,343,402
	負債を超過する現金およびその他の資産	1.6	2,864,836
	純資産	100.0%	\$ 178,208,238

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最善の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

- (a) 償還条項付き証券
- (b) 2018年3月29日時点の変動利付証券
- (c) 永久債

2018年3月29日現在の通貨αクラスの売建オプション残高（純資産の-0.2%）：

取引内容	行使価格	満期日	想定元本	受取プレミアム	評価額
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	\$ 83.65	2018/4/9	12,000,000	\$ (166,980)	\$ (7,886)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	83.45	2018/4/18	12,000,000	(159,760)	(24,699)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	83.80	2018/4/23	12,000,000	(149,416)	(24,309)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	80.45	2018/5/10	12,000,000	(204,930)	(256,324)
				\$ (681,086)	\$ (313,218)

通貨の略称：

AUD - 豪ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第56期の決算日（2019年4月17日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を20ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年10月18日から2019年4月17日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
801 国庫短期証券 2019/3/18	千円 330,004		千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年4月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第10期 (決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

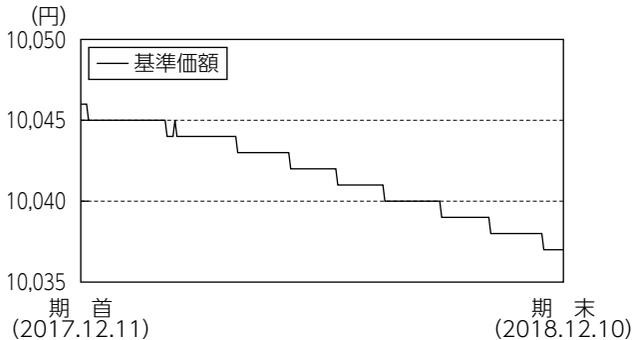
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
	10,046	-	-
12月末	10,045	△0.0	-
2018年 1 月末	10,045	△0.0	-
2 月末	10,044	△0.0	0.5
3 月末	10,044	△0.0	-
4 月末	10,043	△0.0	-
5 月末	10,042	△0.0	-
6 月末	10,041	△0.0	-
7 月末	10,040	△0.1	-
8 月末	10,040	△0.1	-
9 月末	10,039	△0.1	-
10月末	10,038	△0.1	-
11月末	10,037	△0.1	-
(期末)2018年12月10日	10,037	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,046円 期末：10,037円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	3 (3)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	900,005	- (900,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	400,003		
757 国庫短期証券 2018/8/13	290,001		
731 国庫短期証券 2018/7/10	210,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	69,363,521	100.0
投資信託財産総額	69,363,521	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	69,363,521,826円
コール・ローン等	69,363,521,826
(B) 負債	4,205,708
その他未払費用	4,205,708
(C) 純資産総額(A - B)	69,359,316,118
元本	69,103,393,644
次期繰越損益金	255,922,474
(D) 受益権総口数	69,103,393,644口
1万口当り基準価額(C/D)	10,037円

* 期首における元本額は126,824,072,530円、当作成期間中における追加設定元本額は34,268,505,333円、同解約元本額は91,989,184,219円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド (適格機関投資家専用) 688,792,367円、ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用) 13,951,738,463円、ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) 1,089,639円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07 (為替ヘッジあり) 1,247,428,788円、通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10 (為替ヘッジあり) 267,324,664円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10 (為替ヘッジあり) II 74,557,679円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12 (為替ヘッジあり) 207,961,746円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型) 158,901,180円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08 (為替ヘッジあり/限定追加型) 1,350,789,013円、オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定率分配コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース) 9,963円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド (適格機関投資家専用) 3,783,296,400円、AHLターゲットリスク・ライト戦略ファンド (適格機関投資家専用) 1,692,026,279円、ダイワユーロベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 852,128,164円、ダイワ米ドルベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 33,557,519,292円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド5,408,343円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型) 998円、ダイワTOPIXベア・ファンド (適格機関投資家専用) 11,262,889,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α (毎月分配型) 9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトライアングル - 997,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型 - 173,802円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 40,939,945円
受取利息	308,822
支払利息	△ 41,248,767
(B) 有価証券売買損益	△ 2
売買損	△ 2
(C) その他費用	△ 26,534,819
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 67,474,766
(E) 前期繰越損益金	577,677,502
(F) 解約差損益金	△399,394,006
(G) 追加信託差損益金	145,113,744
(H) 合計(D + E + F + G)	255,922,474
次期繰越損益金(H)	255,922,474

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。